



混雑時にも対応できる広いトイレ



災害時にトイレとして活用できるマンホール(防災広場)



さまざまな用途が見込まれる軒下



子育て世代にうれしい授乳室



電気自動車充電器



交通情報などを発信するモニター

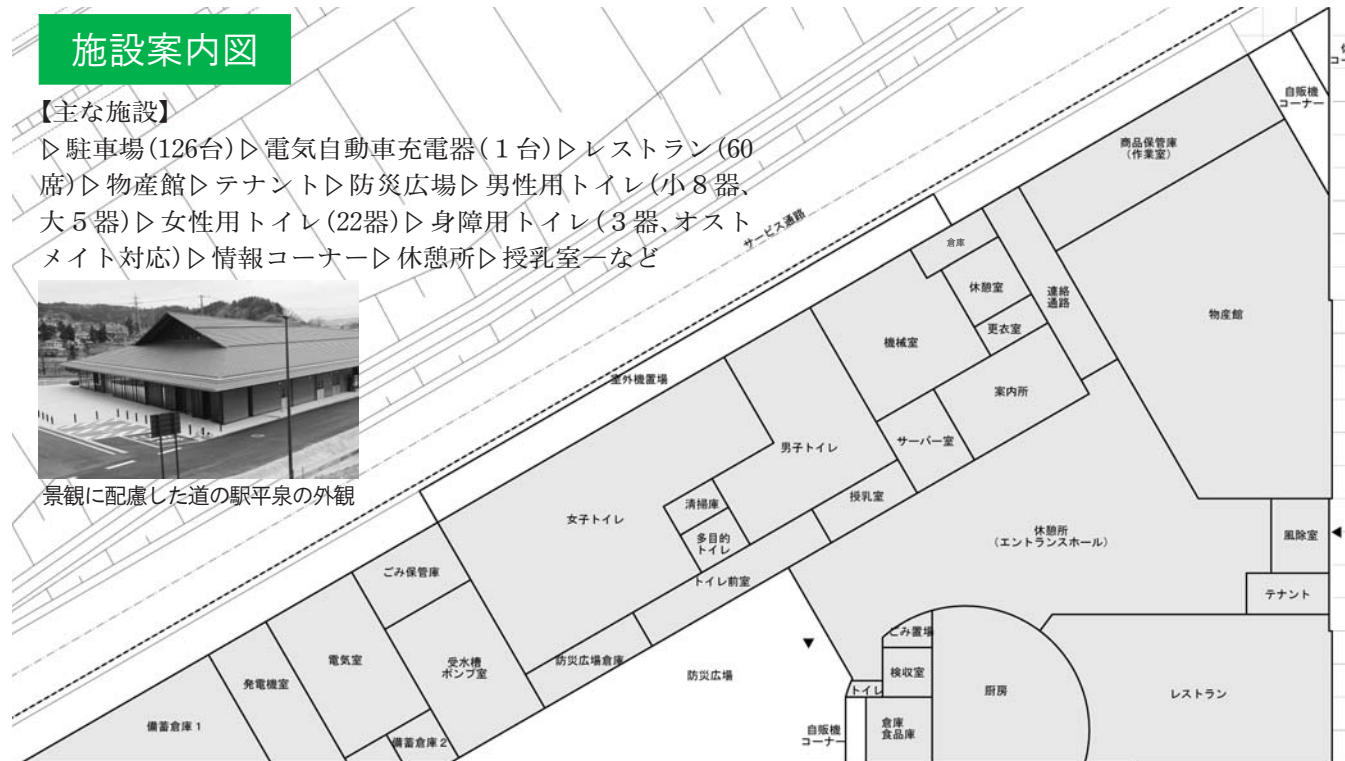
施設案内図

【主な施設】

▷駐車場(126台)▷電気自動車充電器(1台)▷レストラン(60席)▷物産館▷テナント▷防災広場▷男性用トイレ(小8器、大5器)▷女性用トイレ(22器)▷身障用トイレ(3器、オストメイト対応)▷情報コーナー▷休憩所▷授乳室一など



景観に配慮した道の駅平泉の外観



interview

さまざまな品種に挑戦してみてください！

道の駅平泉の独自性を確保するため、売り場の品ぞろえを豊富にしていきたいと考えています。新たな品種の野菜を作ろうと考えている人は、株式会社浄土の郷平泉までご相談ください。



栽培方法を学ぶ野菜栽培講習会



出荷方法を学ぶ出荷者研修会

みんなが笑顔になれる道の駅へ

物産館への出荷者はおかげさまで150人を超え、小さいながらも活気のある売り場となっています。地元の農産物をしっかりと作ってもらい販売していくことが、地域農業の活性化に必要だと考えています。生産者は作った農産物が売れることで生産意欲が高まり、消費者は新鮮な農産物が手に入り喜ぶ。今後も訪れる人みんなが笑顔になれる道の駅を目指していきます。



千葉邦彦 さん(13区)
道の駅平泉 駅長
(株式会社浄土の郷平泉代表)

【特集】道の駅平泉って

どんなとこ？

4月27日、国道4号の柳之御所交差点そばにオープンした本町初の道の駅。道路を利用する人の休憩施設としてだけでなく、交通情報の発信や地域振興、防災機能などの役割を担い、地域の特産品やグルメを楽しめる人気スポットになっていきます。今月号の特集では、施設の役割や見どころ、お勧め商品などについて紹介します。

さまざまな役割が期待されている道の駅平泉

道の駅平泉は、国と町で整備を進め、民間の株式会社浄土の郷平泉が指定管理者として管理運営する公設民営方式の道の駅です。全体の敷地面積は1万6000平方メートル、トイレや休憩所、レストラン、物産館などがある建物(木造平屋建て)の延べ床面積は約1567平方メートル。総工費は約7億3300万円です。町の総合的な情報発信拠点だけでなく、道の駅平泉にはさまざまな役割が期待されています。

▽交通結節点化

高速バスが乗り入れ周遊バスへの乗り継ぎを可能とするほか、自家用車を駐車して、二次交通に乗り換えることで、町中心部の渋滞緩和を図ります。

▽防災拠点

災害時には交通利便性を生かした防災拠点として機能し、地域住民や道路利用者の安全の確保を図ります。

▽地域振興の拠点

地域農産物の販売促進による農家の生産意欲や所得の向上、地域住民と観光客の交流促進による地域の活性化を図ります。

【道の駅平泉～黄金花咲く理想郷】

- 住所…〒029-4102 岩手県西磐井郡平泉町平泉字伽羅楽112-2
- 営業時間
 - ▷トイレ・休憩所…24時間利用可能
 - ▷レストラン…10:30～21:00(ラストオーダー20:00) ※月～金 6:00～9:00(朝食のみ)
 - ▷物産館…9:00～18:00 ※12月1日～3月31日は17:00閉店
- 問い合わせ先…道の駅平泉 ☎48-4795 ☎48-4798



道の駅平泉の位置図